

ひと

女

ひと

男



男女が共に生きるメッセージ



パートナーシップ

問合せ先 企画課男女共同参画推進係 ☎72-2111内線222

男女の視点を取り入れた地域づくり

地域活動やボランティア活動に男女がともに参加することで、さまざまな意見が反映され、地域コミュニティが強化されます。あなたが参加することで、地域の見えなかった課題が明らかになるかもしれません。今回は、地域防災を例に、地域における男女共同参画について考えてみましょう。

◆多様な人が関わることでさまざまな課題が見えてきます

災害時において避難所などでの生活が長期化した場合、どのような課題が出てくるでしょうか。男性も女性も自主防災組織に関わることで、新しい視点で災害に備えることができます。

隠れていた課題



赤ちゃんがいるのでミルクやおむつが必要



着替えのときに人目が気になる



男性だからとずっと仕事を任される



異性には相談しにくい悩みが出てくる

新しい視点

水や食料だけでなく、乳幼児用品も準備しよう



男女別のスペースをつくらう



仕事は交代制にして特定の人だけに負担がかからないようにしよう



管理責任者やリーダーに男女の両方を配置しよう



まちづくりの計画・方針決定、活動の場で男女がともに参画することで、みんなの意見が尊重され、誰もがいきいきと自分らしく活躍する地域を実現することができます。いろいろな意見が飛び交い、みんなで協力できる地域をつくっていきましょう！



おごおり女性ホットライン ☎092-513-7337

月～金曜日 / 午前10時～午後5時(祝日、12月29日～1月3日を除く)

配偶者や恋人からの暴力についての相談のほか、セクシュアル・ハラスメントや仕事、地域、家庭のことなどさまざまな悩みに、専門の相談員が対応します。



配偶者や恋人からの暴力に悩んでいませんか？
ひとりで悩まずに相談してください。

